千葉市未来の科学者育成プログラムジュニア
糞から知ろう！動物の消化

日時　令和４年７月１９日（火）９：４５～１４：４５
会場　千葉市動物公園　動物科学館１階レクチャールーム
講師　千葉市動物公園　鈴木克典先生　ZOO アドバイザー中山侑先生
受講対象学年　小学校５年生および６年生
参加した受講生　６名

糞やエサの解説

最初に鈴木先生から、エサ、水の飲み方の違いなどを教わります。腸の形によって糞の形状が変わることに受講生は驚いていました。

エサが違えば糞も変わる。さらに腸の形でも変わってくるよ

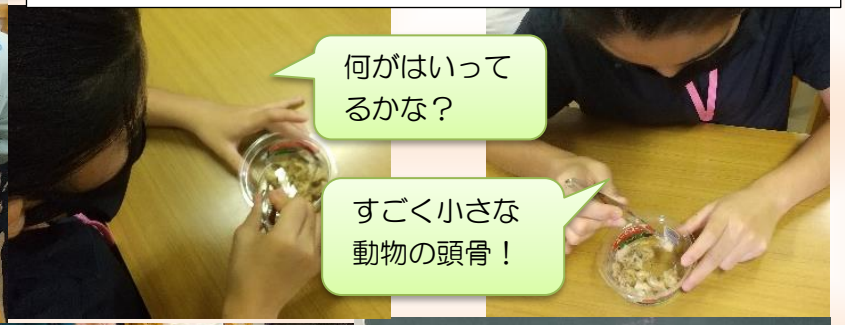
いろいろな動物のフン

植物の繊維が見えるでしょ？

フクロウのペリットの解剖

フクロウのペリット（鳥が食べたもののうち、消化されずに口から吐き出されたもの）をピンセットで解剖しました。

このふさふさは何かな？



何がはいってるかな？

すごく小さな動物の頭骨！

骨が出てきたぞ！

食べた動物の毛などが固まってるよ

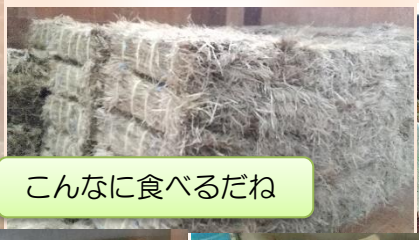
園内の動物たちを観察

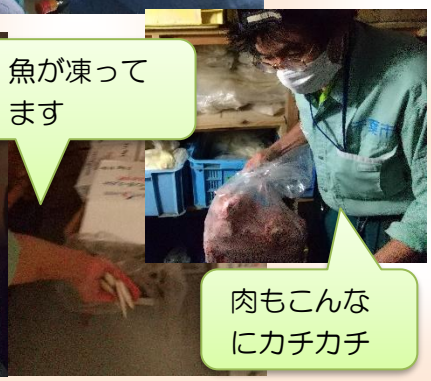
糞にも注目してみて！

夜はココで寝てるんだね

飼料庫の見学

飼料庫の見学を行いました。いろいろな動物が食べている飼料がたくさんありました。また、冷蔵庫や冷凍庫、野菜などを切ったりする作業を行う場所もありました。





◆参加した児童の感想

- はじめてのペリットやエサをとても近くで見て、知らないものもたくさんあった。見たこともない骨がペリットから出てきたりもした、とてもびっくりした。
- ふだんはしれない動物園を見られて、楽しかったしうれしかったです。れうぞうこの中の動物には少しおどろいたけれど、来てみてよかったと思いました。また、動物園に行きたいです。
- 楽しかったです！動物園のうらがわなんてめったにはいれませんし…。とくに動物たちのねどこなどを見られたのが楽しかったです！
- エサの大きさなど、ふつうに見ていても気づかないようなものをちゃんと注目できてよかったです！ほかにも「ぐうていもく」と「きていもく」のちがいなど体内のちがいなどもわかってすごく勉強になりました！それに夏休みの自由研究などにもつかえそうな、じょうほうもたくさんありました！
- バクが水の下をとおるなんて、はじめてしりました。あとほかにも、ライオンの、かおが、あんなに大きいのをはじめてしりました。ほかにもどうぶつをたくさん見てみたいです。
- 次は一つの動物をテーマに調べ、発表をしたいです。写真は、一番サルがとれました。
- いろいろな動物のことをしれたので、びっくりしました。あと、立入禁止の所にも入れたので、おもしろいと思いました。それに、いろいろな動物を見て、かわいいと思いました。

◆参加した保護者の感想

- 幼稚園低学年以来、足が遠のいていたのですが、高学年になってステップアップした見学ができるのだなぁと思いました。（フクロウの）はき出したものをほぐしたり、においなどでの実体験が良かったです。
- 昨年も参加しましたが、オンラインの良さ、実物の良さ、両方あるなと感じました。今日はフクロウのペリットを１人１つ分解できたのはすごくいい体験だと思いました。骨やくちばし、何が出てくるかわからないからこそ、楽しめたと思います。
- 動物園の裏側を見られたのは、貴重な体験でした。えさの保管庫冷凍されている、にわとりの頭やひよこにはビックリしましたが、親子共に楽しかったです。今後は実際えさをあげている所を観察できたらと思いました。